

未来に向かって 自ら羽ばたける北っ子！ ～考え動く 人とつながる 未来を創る～

ドジャースの優勝に思う 一勤勉・貢献・集中力

先日のドジャースの優勝には、心震えるものがありました。あの世界最高峰のアメリカメジャーリーグのワールドシリーズで、日本人が大活躍！しかも3人も！さらに山本由伸選手がMVP！まさにアンビリーバブルな出来事でした。

—「勤勉・貢献・集中力」— 翌日のある新聞を開くと、山本由伸選手の活躍の内容とともに、こんな文字が目飛び込んできました。なぜ、体格的に劣る山本選手が世界屈指の投手になれたのか、その要因はこれではないかと。

私は、これこそ、私達日本人が世界に誇る財産なのではないかと思いました。

では、勤勉はどこで身についたのか？これは、小さい頃から学校で掃除をしてきたことも関係あるのではないかと私は思っています。（昨年紹介しましたが、学校で児童・生徒が掃除をしている国は5か国のみです。仏教における修行の要素として始まったそうです。）

貢献は？これは、周囲と調和しながら協力してきた歴史があるからではないでしょうか。地下資源もなく領土も狭い国だからこそ身につけてきたものなのかもしれません。

集中力についてはみなさんはどう思われますか？どうしたら身につけていくのでしょうか。

今回、音楽会に向けて懸命に練習し、その一瞬に向けて集中する、そんな子ども達の姿を見て、こういう場面からも身につけていくのではと思いました。



北小の校歌の2番に「輝く世界 尋ねつつ わたしは伸びる 希望の子 学びの道を ひとすじに」とあります。私達の目の前にいる子ども達も、ひょっとしたら将来世界に羽ばたいていく子がいるかもしれません。それを忘れないようにしたいと思うドジャースの優勝でした。

通学路の安全のために

毎年、地域・学校運営協議会・PTAから上げていただいている通学路整備の要望の中で、右図の市道特17号線（中兵庫運輸西側道路）について整備が実施されることになりました。

現在、成松方面に向かって県道から市道に右折侵入する際、スピードが出やすい構造になっています。右折した先に通学時に使用する横断歩道があるため、線形の改良を要望していました。ゼブラゾーンとポストコーンを設置し、直角に右折する構造にすることによりスピードが出にくくなります。地域の皆様には、通学路の安全確保のために何卒ご理解いただきますようよろしくお願い致します。

